

記者発表（資料配付）				
月／日 （曜日）	担当部課 担当名	TEL	発表者 （担当班長名）	その他の 配布先
11／28（木） 10:00	新産業課 情報・産学連携振興班	（内線）2247 （直通）078-362-3054	中野 秀樹 （吹田 育久）	

ドローン先行的利活用業務第4回企画提案公募の実施について

ドローン先行的利活用業務は、兵庫県および神戸市連携のもと、次世代産業の創出、県民の更なる安全安心な暮らし、行政サービスの向上・業務効率化の実現を目指し、全庁横断的に多様な分野で最新技術を用いたドローンを先行的に利活用し、その効果を示すことで、県内企業を中心に民間分野での利活用を促進するものです。

本事業の実施にあたり、このたび第4回公募を行い、委託事業者を選定します。

【参考サイト】

空の産業革命に向けたロードマップ 2019 等

https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/mono/robot/drone.html

1 提案を求める事業の内容

(1) 事業内容

県・市内の多様なフィールドでドローンを飛行させ、取得した電磁的記録（データ）の分析・解析等を行い、ドローン利活用の可能性を示すための効果的な事業内容を提案すること。

ただし、必須提案事業および内容は、次に掲げるとおりとする。

【必須提案事業】

テーマA

治山施設及び施設周辺地形等の健全度調査

地形条件（高所・急傾斜・植物の繁茂等）が厳しく、容易に近づけない既存の治山施設において、歪みやひび割れ等の変状箇所、範囲、規模を把握する。また、施設と自然斜面（地山）とが接する部分の変状や、施設に影響を及ぼす可能性がある周辺の崩壊等を把握する。

テーマB

冬期通行不能区間における積雪状況及び道路施設の被災状況等調査

毎年12月から3月まで冬期通行不能区間としている国道482号について、ドローンによる航空撮影・計測で予め積雪量を把握し、被災施設の有無を確認することにより、除雪作業の効率化や道路施設の早期復旧を図る。

テーマC

河川現況調査

千種川などの県管理河川の一部において、3次元地形データの取得および河川内現況等（砂州、樹木の樹高・直径・林冠・樹頂点）の抽出を行う。

テーマD

ニホンジカの生息状況調査

神戸市内（一部西宮市内を含む可能性あり）の山林（藍那地域、道場地域）において、赤外線カメラや温感カメラ等によりニホンジカの個体を撮影し、同地域における撮影位置を記録することで生息状況を調査する。

(2) 事業費

テーマA 4, 500千円以内（税込）

テーマB 4, 500千円以内（税込）

テーマC 4, 500千円以内（税込）

テーマD 3, 600千円以内（税込）

※複数のテーマへの応募可能。それぞれ応募1件を採択予定

(3) 事業実施期間

契約締結日から提案事業終了日まで ※最長：令和2年3月31日まで

2 企画提案に係る手続き

企画提案公募実施要領を県ホームページから入手のうえ、以下の募集期間中に応募書類を提出すること。

募集期間：令和元年11月28日(木)～12月11日(水)17時まで(必着)

※受付時間は、土日祝日を除く各日とも午前9時から17時まで。

3 応募資格

民間企業、NPO法人、これら以外の法人（一般社団・財団法人、公益社団・財団法人、事業協同組合等）。

なお、その他の応募資格条件については、企画提案公募実施要領や新産業課への問い合わせで確認すること。

4 審査方法

12月17日(火)（予定）にプレゼンテーションによる審査を実施し、委託事業者を選定します。応募者多数の場合は書面審査を実施することがあります。

5 問い合わせ先

兵庫県産業労働部産業振興局 新産業課 情報・産学連携振興班

〒658-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

TEL：(078)362-3054 FAX：(078)362-4273

Eメール：shinsangyo@pref.hyogo.lg.jp